



会報



DISTRICT 253

CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

う め

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 P.M 12:30 - 1:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 鈴木 弥一郎
幹事 中 江 亮

Service. I believe in Rotary.

奉仕・ロータリーを私は信奉する。

第 896 号

1977. 3. 1

(火) (曇)

No.30

— 本日のプログラム —

1. 点 鐘
2. 国歌斉唱
3. ロータリーソング (奉仕の理想)
4. ゲスト・ビジター紹介
5. 新会員 金沢春雄君の入会セレモニー
6. 3月誕生祝
7. 年間皆出席者表彰
8. ポールハリスフェロー表彰～張紹淵君と御家族
9. 会長報告
10. 幹事報告
11. 会員スピーチ～佐藤伊和治君、鈴木善作君
12. 委員会報告
国際親睦活動委員長 張紹淵君～委員会活動のいろいろ
雑誌委員長 新穂光一郎君～ロータリーの友の記事について
13. 出席報告

本日は鶴岡クラブ例会の様を張紹淵君が大活躍して16mmカラーフィルムに撮影されました。完成が待たれます。

■ゲスト・ビジター紹介

斎藤正君—東京調布R・C 滝禅源君—立川R・C 菅原武君—酒田R・C
原田行雄君、阿宗健一郎君、加藤広君—鶴岡西R・C 佐藤孝二郎君—余目R・C

■金沢春雄君の紹介

紹介者 新穂光一郎君

氏名 金沢春雄
生年月日 S7.3.1
家族 金沢弘子 妻
ク 貴人 長男
ク 洋二 次男
経歴 S45.10.1～S48.3.31 鶴岡支店次長
S48.4.1～S50.1.81 湯之浜支店支店長
S50.2.1～S52.1.31 十日町支店(山形)支店長
S52.2.1付にて 鶴岡支店支店長として赴任
趣味 ゴルフ
住所 社宅 鶴岡市上畑町7—29
支店 鶴岡市昭和町12—63

■3月誕生祝

<会員誕生>

小松広穂君、中野清吾君、佐藤昇君、手塚林治君、横山昇君、皆川英二君、斎藤栄作君、佐藤忠君、山本正君、金沢春雄君

<奥様誕生>

早坂保江様(徳治)、石川徳江様、板垣智恵子様(広志)、嶺岸豊子様、斎藤貢様(栄作)、佐藤喜代恵様(正郎)、高橋多恵子様(良士)、佐藤晴子様(衛)

<結婚記念日3月の方々お目出度う御座います>

海東与藏君御夫妻、黒谷正夫君御夫妻、三井徹君御夫妻、笹原桂一君御夫妻、玉城俊一君御夫妻、富樫良吉君御夫妻

■出席表彰

<年間皆出席>

4年間皆出席 板垣俊次君 1年間皆出席 中村富昭君 1年間皆出席 迎田 稔君

<2月125%出席> 2名

風間君、佐藤(友)君

<2月100%出席> 55名

皆川君、阿部(公)君、阿部(襄)君、安藤君、張君、早坂(源)君、半田君、飯白君、石井君、石黒君、五十嵐(三)君、石川君、市川君、板垣(俊)君、海東君、玉城君、黒谷君、高橋(耕)君、小池君、小松君、嶺岸君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、森田君、角田君、中江君、中野(重)君、中野(清)君、小野寺君、西海君、板垣(広)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、鷺田君、笹原君、新穂君、横山君、内山君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(良)君、丹下君、迎田君、谷口君、手塚君、富樫君、上野君、菅原(辰)君、山口君、山本君、藪田君、吉野君、中村君

■会長報告 (52.3.1)

本日は例会前に定例理事会を開催しました。その決定事項についてお話し申し上げます。

1. 次年度353地区庄内分区の分区代理推選に就いて、桜井分区代理より当クラブより選出するように要請があり、その専任を議決しました。

2. 3月21日(月)に八幡に於て行われるインターシティーゼネラルフォーラムには当クラブより職業奉仕部門のモデレーターとして小松広穂君を専任致す事になりました。尚、出席委員会、プログラム委員会、会報委員会、職業分類委員会、職業奉仕委員会、青少年委員会(インターアクト、ローターアクト)、国際奉仕各委員会は勿論、多教の会員の御出席を御願ひ致します。
3. 予てロータリー財団の留学生として推せんを希望されて居りました佐藤恵子さんの推せん手続きを承認致しました。
4. 当クラブ職業分類に空気調整工事を新設致しました。
5. 昨年11月のロータリー財団週間に当クラブ会員張紹淵君の御家族3人が揃って財団のホールハリスフェローになられました。御蔭様にて当クラブの財団基金は2,200%を達成することが出来ました。本日はR・Iよりその御尽力に対し記念の楯が張紹淵君に送られて参りましたので、本例会の席上会員の皆さんと喜びを共にして御渡し致します。張先生おめでとう御座いました。厚く御礼申し上げます。

■幹事報告

- 会報到着～米沢R・C、藤沢R・C、山形南R・C、山形東R・C、山形北R・C、山形R・C 鶴岡西R・C
- 例会変更～山形西R・C 3月14日の例会はPM5:30 ホテルオーヌマに変更
- インターシティー・ゼネラル・フォーラム開催案内
3月21日(月)～八幡中央公民館 PM9:00 出席者15名以上～次週迄決定。

■会員スピーチ 思 い 出 話

佐藤 伊和治君

小池君が今「ロータリーの創立週間」だから元会長の経験のあるお前が、スピーチをせよとのこと。今更僕が、と思ったから直ぐおことわりした。だがこの人は一旦言い出すと簡単に引き下がる方ではないようだ。「何んでもよいから」、是非にと独りで決めてしまったようだ。考えて見れば、元会長の中でも僕が一番「古い」ことになった。「悲しい、そしてなつかしの思い出」を寸時述べて、小池君の顔を立てようと考えたのです。

1 入会 の 動 機

私が鶴岡ロータリークラブに入会したのは、今は亡き三浦岩治郎君のおすすめだ。何回も何回もすすめられた。僕は毎度にお断りした。ロータリーなんてそんなハイカラなものは僕の性に合う筈がないと遂、激論までしている中に、この秋東京晴見で「国際大会」が開催されると聞いた。トタンにそれは見たい、ということで即座に入会した。僕の入会の動機は「もの好き」からです。全くお恥しい次第ですが三浦君には今でも感謝しています。

2 国際大会

さて17年前、東京晴見で行われた、国際大会は実にすばらしいものでした。両陛下のお出まし、池田総理も出席。出席会員数は凡そ始めて以来の最多数ということでした。第2会場を設けて地元の人には成可く第2会場に入ってくれとのことだったが「一生一度の機会を逃がすべからず」と一番よい場所に陣どった。所謂「奉仕の精神」とは凡そかけ離れたことをしたものでした。おかげで小花先生の御注意だった望遠鏡は使わないでゆっくり見せてもらいました。私達は写真機を持たないので、隣りにいた鳥取市の佐藤隆治君から記念写真をとってもらいましたが、ただそれだけのことで未だに文通を交わしています。前夜祭(?)か何にかで、帝国ホテルで「友愛の家」を設け、小花先生は成可く外人と席を共にせよと号令をかけたが、日本人は日本人同志、外人は外人と別々の席をとっていた。

食事を取ろうとしてメニューを見たらその値段の高い何んのと、私達はビックリしていたところ、隣席のアメリカ人の中年夫婦がしきりと話しかける。僕の長男が未だ学生だが多少会話が出来るのでこれは話せると思ったのか、如何にもヤンキーらしく自分達のテーブルを2人でドッコイショと運んで私達のテーブルとピタリとクツツケて盛んに御馳走

を取る。僕は自分のフトコロが少々心配になって来た。ボーイがこの人達は御馳走するのだといっているから、遠慮しないで御馳走になれと言うから僕も安心して会食した。彼等は相当日本のことを勉強して来ているので話が西欧文化と東洋、特に日本文化の差にまで及んだ。これは僕の尤も得意のダン場だから…… アメリカに哲学はないなどと……。

話は飛んで僕の家内に向って「貴女は子供は何人か」ときくので。6人と答えたトタン「オーワンダフル」と飛び上っていた。そのジェスチャーの大げさなのにこっちがビックリした。自分達には子供がいない、だからこうして世界中を旅行してせめてもの楽しみにしている。「アイアムソリー」両方から出た。

翌年三浦君が会長、その次僕が会長、ルールは三井賢二君に委せっきりで。……

3 一年交代の意義

さてロータリーの理念について寸時ふれさしてもらいます。商売の理念については日本でも昔から種々論議されています。

儒学者貝原益軒先生は、

「先キ利スルトキハ 我必ズ失フ 我利スルトキハ 先キ必ズ失フ 我ト先ト共ニ 利スルトコトハ 未ダカッテコレ 非ザルナリ」と断言している。

之れが儒数の全部とは思わないが、封建時代に士農工商（商業道徳が尤も低い）といって商人が尤も軽く見られたことは全然理由なしとは言えない。一考を要することであろう。

然し之に反し、同時代の民間学者、石田梅岩先生は「先キモ立チ我モ立ツ、之商ナリ」と痛烈に反論している。石田梅岩先生の教えは「石門心学」といって現在も「こころ」という機関紙を発行している。

・ 洪沢栄一の論語一卷道徳経済一致論は実にげいしいものだ。

- ・ ロータリーの「サービスを奉仕」と訳しているがその受止め方は各国でみんな異なると思う。芥川竜之介先生は、「ギリシャは東洋の永遠の敵である。だがまたしても心ひかれる」と言って西欧文化と東洋、特に日本文化とは質的に大きな違いがあって我々が多少は西欧文化を理解している積りでも実は殆ど理解していないという意味である。又逆に
- ・ 「孔子流に言えば我れ未だ日本文化を知らず況や西欧文化おやである」とも反省させられる。

ロータリーの哲学とは問われたとも創始者ポール P・ハリスは「瞬時もためらわずあらん限りの声で『寛容』と叫ぶであろう云々」と話している。さすがに次元が高い。「尤も多くサービスする者は尤も多く利得する。」はアングロサクソン系の巧利説哲学思想で尤も次元が低い。利益追及居士の言でロータリーとしては危険な言葉だ。西欧にはカント・ベルグソンあり、日本には西田哲学がある。

私は千数百年前の聖徳太子17条憲法第1条「以_レ和為_レ貴」の「和」こそは、ポール P・ハリスの「寛容」に尤も近い考え方だと思う。我々ロータリアンはこのへんのことを心静かに充分探究すべきだと思う。

<鈴木善作君のスピーチ>

先日酒を飲んでから風呂に入ったら目まいがして倒れ怪我して張先生の御世話になり、皆さんからも御心配をいただきましたがやっと快復しました。今後は禁酒するつもり？

■出席報告

本 出 席 の 席	会 員 数	71名	欠 席 者	早坂(徳)君、嶺岸君、三浦君、板垣(広)君、佐藤(衛)君、佐藤(正)君、鷺田君、横山君、高橋(正)君、津田君、上野君、藪田君、諸橋君
	出 席 数	58名		
	出 席 率	81.69%		

前 出 席 の 席	前回出席率	72.86%	メ ア ッ ク ブ	阿部(襄)君、黒谷君一酒田東 R・C 佐藤(忠)君一酒田 R・C 笹原君一仙台 R・C 玉城君、風間君、高橋(耕)君、三井(健)君、鷺田君、富樫君、上野君、中村君一鶴岡西 R・C
	修正出席数	63名		
	確定出席率	90.00%		